

観点別学習状況の評価 教科：【 国語 】 科目：【国語表現】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができている。
思考・判断・表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
思考・判断・表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

【観点別評価基準】

	C (努力を要する)	B (おおむね満足できる)	A (十分満足できる)
知識・技能	自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句を増やすことができず、話や文章の中で使うことがあまりできなかった。	自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨くことができた。	自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量をたくさん増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができた。
思考・判断・表現	自分の知識や体験の中から題材を選ぶことができず、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現することができなかった。	自分の知識や体験の中から題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現することができた。	自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にすることができた。
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識が不十分で、生涯にわたって読書に親しみ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができなかった。	言葉がもつ価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができた。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができた。

観点別学習状況の評価 教科：【 国語 】 科目：【総合国語】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができている。
思考・判断・表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
思考・判断・表現	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

【観点別評価基準】

	C (努力を要する)	B (おおむね満足できる)	A (十分満足できる)
知識・技能	自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句を増やすことができず、話や文章の中で使うことがあまりできなかった。	自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨くことができた。	自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量をたくさん増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができた。
思考・判断・表現	自分の知識や体験の中から題材を選ぶことができず、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現することができなかった。	自分の知識や体験の中から題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現することができた。	自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にすることができた。
主体的に学習に取り組む態度	言葉がもつ価値への認識が不十分で、生涯にわたって読書に親しみ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができなかった。	言葉がもつ価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができた。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うことができた。

観点別学習状況の評価 教科：【 地理歴史 】 科目：【 歴史総合 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能が身に付いている。
思考・判断・表現	地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力が身に付いている。
主体的に学習に取り組む態度	地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする力が身に付いている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
思考・判断・表現	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
主体的に学習に取り組む態度	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

【観点別評価基準】

	C (努力を要する)	B (おおむね満足できる)	A (十分満足できる)
知識・技能	歴史的諸事象についての知識を習得できていない。また、グラフや写真などを活用し地理的諸事象を読み解くことができていない。	歴史的諸事象についての知識を習得している。また、グラフや写真などを活用し歴史的諸事象を読み解くことができる。	歴史的諸事象についての知識を習得し実生活と結び付けることができる。また、グラフや写真などを活用し歴史的諸事象を読み解くことができる。
思考・判断・表現	グラフや表、地図や写真など様々な諸資料を活用し、歴史的な諸事象について思考・判断することができない。また、自らの考えを言葉や文章で表現することができない。	グラフや表、地図や写真など様々な諸資料を活用し、歴史的な諸事象について思考・判断することができるが、自らの考えを言葉や文章で表現することができない。	グラフや表、地図や写真など様々な諸資料を活用し、歴史的な諸事象について思考・判断することができる。また、自らの考えを言葉や文章で表現することができる。
主体的に学習に取り組む態度	既習事項を踏まえ、実生活と関連付けて意欲的に授業に取り組めていない。板書内容をノートやプリントにまとめることができない。	既習事項を踏まえ、実生活と関連付けて意欲的に授業に取り組んでいる。板書内容をノートやプリントにまとめることができる。	既習事項を踏まえ、実生活と関連付けて意欲的に授業に取り組んでいる。板書内容をノートやプリントにまとめるとともに、授業者が説明した内容をメモすることができる。

観点別学習状況の評価 教科：【理科】 科目：【物理基礎】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能が身に付いている。
思考・判断・表現	観察、実験などを行い、科学的に探究する力が身に付いている。
主体的に学習に取り組む態度	自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度が身に付いている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	日常生活や社会との関連を図りながら、物理現象やエネルギーについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けている。
思考・判断・表現	物理現象やエネルギーについての観察、実験などを行い、科学的に探究する力が身に付いている。
主体的に学習に取り組む態度	物理現象やエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、物理学と日常生活や社会とのかかわりを考えようとする態度が身に付いている。

【観点別評価基準】

	C (努力を要する)	B (おおむね満足できる)	A (十分満足できる)
知識・技能	物理現象やエネルギーについての理解が不足している。実験操作の基本的な技術が身に付いていない。	物理現象やエネルギーの基礎的な知識、実験操作の基本的な技術が身に付いている。	物理現象やエネルギーの知識、実験操作の技術が身に付いており、それらを科学的に理解し、実生活に関連付けながら理解している。
思考・判断・表現	物理現象やエネルギーの中から課題を見つけ、解決策を考えることができない。観察や実験の考察ができず、自分の考えを表現できない。	物理現象やエネルギーの中から課題を見つけ、解決策を考えることができる。観察や実験の考察ができ、自分の考えを表現しようとしている。	与えられた課題を解決した上で、さらに新たな課題を自ら見つけ、解決策を考え実践することができる。自分の考えを分かりやすく表現することができる。
主体的に学習に取り組む態度	授業で指示に従うことができない。自ら進んで取り組むことができない。ノートやレポートなどの提出物を決められた期間内に提出することができない。	授業で指示に従うことができる。自ら進んで取り組もうとしている。ノートやレポートなどの提出物を決められた期間内に提出することができる。	自分の役割を見出し、他者と協同しながら進んで授業に取り組むことができる。提出物を期間内に提出し、分かりやすく工夫がなされている。

観点別学習状況の評価 教科：【保健体育】 科目：【 体育 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けている。
思考・判断・表現	健康や安全について、自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するととも他者に伝えることができる。
主体的に学習に取り組む態度	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに、健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深い味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。
思考・判断・表現	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。
主体的に学習に取り組む態度	生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。

【観点別評価基準】

	C (努力を要する)	B (おおむね満足できる)	A (十分満足できる)
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 各種の運動の技術の名称やルールを理解していない。 各種の運動に用いられる基本的な技能が身につけていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種の運動の技術の名称やルールを理解している。 各種の運動に用いられる基本的な技能が身につけている。 	<ul style="list-style-type: none"> 技術と関連させた運動や練習を繰り返すことが体力向上につながることを理解している。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 他者の話を聞き、自分の考えを他者に伝えることができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己や仲間の課題や練習方法について伝えることができる。 よりよいマナーや行為(所作)について振り返ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 体力や技能の程度、性別等の違いに配慮して、仲間とともに競技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けることができる。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 健康・安全を確保することができていない。 他者と協力し準備や片付けなど自主的に取り組むことができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている。 自主的に取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 仲間に課題を伝え合うなど、互いに助け合い高め合おうとすることができる。

観点別学習状況の評価 教科：【 英語 】 科目：【 英語コミュニケーションⅡ 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ○外国語の4技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能を身に付けている。 ○外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解している。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○場面、目的、状況等に応じて、日常的な話題から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを外国語で的確に理解したり適切に伝え合ったりしている。 ○聞いたり読んだりしたことなどを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現している。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ○他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。 ○言語やその背景にある文化に対する関心を持って、自律的、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	<p>「知識」「英語の特徴やきまりに関する事項」を理解している状況の評価する。</p> <p>「技能」「聞くこと」「読むこと」話されたり書かれたりする文章等を読みたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付けている状況の評価する。</p> <p>「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付けている状況の評価する。</p> <p>ただし、指導する語については、「英語コミュニケーション」の2の(1)のウの(ア)で示す語に700～950語程度の新語を加えた語とする。また、「英語コミュニケーション」の2の(1)のエのイについては、示された文法事項の中から、五つの領域別の目標を達成するのにふさわしいものを取り扱うものとする。</p>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・「聞くこと」「読むこと」 <p>必要な情報を読み取り、話し手や書き手の意図を把握したり、概要や要点などを目的に応じて捉えている状況の評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」「書くこと」 <p>情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話したり書いたりして表現したり伝え合ったりしている状況の評価する。</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>「主体的に学習に取り組む態度」外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている状況の評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「聞くこと」、「読むこと」 <p>話されたり書かれたりする文章等を読みたり読んだりして、必要な情報を読み取ったり読み取ったり、話し手や書き手の意図を把握したり、概要や要点などを目的に応じて捉えようとしていたりしている状況の評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと[やり取り]」、「話すこと[発表]」、「書くこと」 <p>情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話したり書いたりして表現したり伝え合ったりしようとしている状況の評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言語活動への取組に関して見通しを立てたり振り返ったりして自らの学習を自覚的に捉えている状況についても、特定の領域・単元だけではなく、年間を通じて評価する。

【観点別評価基準】

	C (努力を要する)	B (おおむね満足できる)	A (十分満足できる)
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の特徴やきまりに関する事項を理解できていない。 ・話されたり書かれたりする文章等を読みたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付けていない。 ・情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付けていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の特徴やきまりに関する事項を理解できている。 ・話されたり書かれたりする文章等を読みたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付けている。 ・情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の特徴やきまりに関する事項を理解でき、実際のコミュニケーションにおいて活用できる。 ・話されたり書かれたりする文章等を読みたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付け実際のコミュニケーションにおいて活用できる。 ・情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付け実際のコミュニケーションにおいて活用できる。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を読み取り、概要や要点などを捉えられない ・情報や考え、気持ちなどを、表現できない ・自己の考えを発言できない ・学んだことや知りえた内容を要約できない 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を読み取り、概要や要点などを捉えられる ・情報や考え、気持ちなどを、表現できる ・自己の考えを発言できる ・学んだことや知りえた内容を要約できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を読み取り、概要や要点などを捉えられ実際のコミュニケーションにおいて活用できる。 ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて情報や考え、気持ちなどを、表現できる。 ・コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、事実に自分の考え、気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて、伝え合える。 ・学んだことや知りえた内容を要約し、伝えることができる。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしていない ・概要や要点などを目的に応じて捉えようとしていない ・情報や考え、気持ちなどを、表現したり伝え合ったりしようとしていない ・他者の話を聞けない ・自己の考えを発言しない 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている ・情報や考え、気持ちなどを、表現したり伝え合ったりしようとしている ・他者の話を聞くことができる ・自己の考えを発言することができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、外国語を用いて主体的に情報や考え、気持ちなどを、表現したり伝え合ったりしようとしている。 ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的に他者の話を聞くことができる。 ・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に自己の考えを発言することができる。

観点別学習状況の評価 教科：【家庭】 科目：【保育基礎】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会の関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けている。
思考・判断・表現	家庭や地域及び社会における生活の中から課題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現している。
主体的に学習に取り組む態度	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとしている。自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとしている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	保育の意義や方法、子どもの発達や生活の特徴及び子どもの福祉と文化などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている。
思考・判断・表現	子どもを取り巻く課題を発見し、保育を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養い、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて表現している。
主体的に学習に取り組む態度	子どもの健やかな発達を目指して学び、保育に主体的かつ協働的に取り組む態度を養い、自分や家庭、地域の生活を主体的に想像しようとしている。

【観点別評価基準】

	C (努力を要する)	B (おおむね満足できる)	A (十分満足できる)
知識・技能	保育への理解が不足している。基礎的・基本的な技術が身に付いていない。	保育について理解し、基礎的・基本的な知識や技術が身に付いている。	保育について体系的・文化的に理解し、実生活に活かせる知識・技術が身に付いている。
思考・判断・表現	生活の中から課題を見だし、解決策を考えることができない。自分の考えを表現していない。	生活の中から課題を見だし、解決策を考えることができる。考えたことをまとめ、自分と他者の意見を比較することができる。	生活課題を設定し、解決策を考え実践することができる。考えたことを分かりやすく伝え、他者の意見を受けて自分の考えを深めることができる。
主体的に学習に取り組む態度	実習等で自分から進んで取り組むことができない。自らの生活を客観的に振り返ることができない。	自分の役割を理解し、他者と共に実習に取り組むことができる。自らの生活をよりよくするためにできることを考え実践しようとしている。	他者と協働しながら能動的に実習に取り組むことができる。自らの生活をよりよくするためにできることを考え実践したり、将来の生活に活かそうとしている。

観点別学習状況の評価 教科：【 総合 】 科目：【 総合的な探究の時間 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できている。
思考・判断・表現	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現できている。
主体的に学習に取り組む態度	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養うことができている。

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できている。
思考・判断・表現	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現できている。
主体的に学習に取り組む態度	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養うことができている。

【観点別評価基準】

	C (努力を要する)	B (おおむね満足できる)	A (十分満足できる)
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 探究にかかわる技能（情報収集、整理、まとめ、表現）に関する理解・習得が不十分である。 課題にかかわる概念の形成が不十分である。 探究の意義や価値を理解できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 探究にかかわる技能（情報収集、整理、まとめ、表現）に関する理解・習得がおおむねできている。 課題にかかわる概念の形成がおおむねできている。 探究の意義や価値をおおむね理解できている。 	<ul style="list-style-type: none"> 探究にかかわる技能（情報収集、整理、まとめ、表現）に関する理解・習得したうえで、必要に応じて活用することができる。 課題にかかわる概念を形成が十分である。 現代社会への理解を背景に探究の意義や価値を理解できている。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見出すことができていない。 課題に対し、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見出すことがおおむねできている。 課題に対し、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することがおおむねできている。 	<ul style="list-style-type: none"> 実社会や実生活と自己との関わりからの問いを見出すことができている。 自分で立てた課題に対し、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができている。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 探究に主体的・協働的に取り組むことができていない。 互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養うことができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 探究に主体的・協働的に取り組むことがおおむねできている。 互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養うことがおおむねできている。 	<ul style="list-style-type: none"> 探究に主体的・協働的に取り組むことができている。 互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養うことができている。

観点別学習状況の評価 教科：【 商業 】 科目：【 ビジネスコミュニケーション 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける
思考・判断・表現	ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえた合理的かつ創造的な解決する力を養う
主体的に学習に取り組む態度	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指し自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	実際のビジネスにおけるコミュニケーションと関連付け、ビジネスの様々な場面で役に立つコミュニケーションに関する知識と技術を身に付けている
思考・判断・表現	ビジネスにおけるコミュニケーションに関する課題を発見するとともに、コミュニケーションに関する理論、成功事例や改善を要する事例など科学的な根拠に基づいて工夫してよりよく解決する力を養っている
主体的に学習に取り組む態度	自らコミュニケーションについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識を持ち、他者と信頼関係を構築して積極的にビジネスにおいて日本語や外国語を用いてコミュニケーションを図る態度を養っている

【観点別評価基準】

	C (努力を要する)	B (おおむね満足できる)	A (十分満足できる)
知識・技能	ビジネスにおけるコミュニケーションについて実務に即して体系的・系統的に理解していない	ビジネスにおけるコミュニケーションについて実務に即して体系的・系統的に理解している	ビジネスにおけるコミュニケーションについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けている
思考・判断・表現	ビジネスにおけるコミュニケーションに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決するを理解していない	ビジネスにおけるコミュニケーションに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決するを理解している	ビジネスにおけるコミュニケーションに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力がある
主体的に学習に取り組む態度	ビジネスを円滑に展開する力の向上を目指して、自ら学び、ビジネスにおいてコミュニケーションを図ることを理解していない	ビジネスを円滑に展開する力の向上を目指して、自ら学び、ビジネスにおいてコミュニケーションを図ることを理解している	ビジネスを円滑に展開する力の向上を目指して、自ら学び、ビジネスにおいてコミュニケーションを図ることに主体的かつ協働的に取り組むことができる

観点別学習状況の評価 教科：【 商業 】 科目：【 総合実践 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける
思考・判断・表現	ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえた合理的かつ創造的な解決する力を養う
主体的に学習に取り組む態度	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指し自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	ビジネスの意義や役割を理解し、起票や記帳方法などの事務処理に関する基礎的な知識を身に付け、接客マナーや売買取引に関する諸活動を適切に実践する能力を身に付けている。
思考・判断・表現	業務に従事するに当たり、自分の役割を認識し、どのような処理が必要であるかを考えて適切に判断し、創意工夫する能力を身に付けている。
主体的に学習に取り組む態度	ビジネスに広く関心を持ち、その意義や役割を理解し諸問題の解決を目指して、会社経営について自ら学ぶ態度で取り組もうとしている。

【観点別評価基準】

	C (努力を要する)	B (おおむね満足できる)	A (十分満足できる)
知識・技能	コンピュータを利用した基本的な操作と機能、事務処理の方法を身につけていない	コンピュータを利用した基本的な操作と機能、事務処理の方法を概ね理解している	コンピュータを利用した応用的な操作と処理を理解し、様々な事務処理ができる
思考・判断・表現	取引や処理に関する問題の発見と解決について、理解しようとしていない	取引や処理に関する課題に・問題について適切に標準的な処理することができる	取引や処理に関する課題・問題の発見とその対応と最適化を行い、標準的な内容以上の報告や文書等の作成ができる
主体的に学習に取り組む態度	自ら学び、ビジネスに関する様々な活動について主体的かつ協働的に取り組んでいない	自ら学び、ビジネスに関する様々な活動について主体的かつ協働的に取り組む姿勢がある	自ら学び、ビジネスに関する様々な活動について主体的かつ協働的・積極的に取り組んでいる

観点別学習状況の評価 教科：【 商業 】 科目：【 課題研究 】

【学習指導要領に示された各教科の観点別評価】

知識・技能	商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける
思考・判断・表現	ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえた合理的かつ創造的な解決する力を養う
主体的に学習に取り組む態度	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指し自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う

【学習指導要領に示された各科目の観点別評価】

知識・技能	ビジネスに関する基礎的な知識を身に付け、取引や業務に関する適切な処理方法を判断し組織の一員としての望ましい心構えについて理解する
思考・判断・表現	ビジネスの諸活動への適切な対応を目指して思考を深め、基本的なビジネスマナーを基に、ビジネスの諸活動に携わる者と判断し、表現する能力を身に付ける
主体的に学習に取り組む態度	社会人として必要なビジネスに関する知識について、積極的な学習活動を行う。課題や問題解決をどのように対処していくかを理解する

【観点別評価基準】

	C (努力を要する)	B (おおむね満足できる)	A (十分満足できる)
知識・技能	パソコンの基本的な操作を理解し、処理に必要なソフトを選択でき、処理条件を充足する関数等を選択することができない	パソコンの基本的な操作を理解し、処理に必要なソフトを選択でき、処理条件を充足する関数等を選択することを理解している	パソコンの基本的な操作を理解し、処理に必要なソフトを選択でき、処理条件を充足する関数等を選択することができる
思考・判断・表現	ソフトの専門用語を理解し、簡単な処理ができ、指示された工程ができない	ソフトの専門用語を理解し、簡単な処理ができ、指示された工程を理解している	ソフトの専門用語を理解し、簡単な処理ができ、指示された工程ができる
主体的に学習に取り組む態度	業務手順を理解し、最適な処理を行えない	業務手順を理解し、最適な処理を理解している	業務手順を理解し、最適な処理を行える